



衛生管理者等研修会ご案内

／＼参加は無料です！！／／

岐阜産業保健総合支援センターでは、産業保健に関する専門的・実践的能力の向上に資する研修をご用意しています。
みなさまに役立つ情報を提供し、事業場の産業保健活動を応援します。

★ 研修会の参加をご希望の方はホームページ【研修・セミナー】からお申し込みください



独立行政法人 労働者健康安全機構 岐阜産業保健総合支援センター

TEL 058-263-2311 URL <https://www.gifus.johas.go.jp>

センターURL



メルマガ申し込み

メールマガジン会員募集中

新たに開催する研修会のご案内、産業保健に関するトピックスや行政機関の情報等、産業保健に関する各種最新情報をご提供しております。

10/9(木)	13:30 ～ 15:00	① 働く人のヘルスリテラシーとセルフケア 「ヘルスリテラシー」とは、健康や医療に関する正しい情報を入手し、理解して活用する能力のことです。働く人のヘルスリテラシーとセルフケアの関係は言うまでもありませんが、その相関の根拠や理由についてよく理解しておく必要があります。本研修ではこれを見ても具体的に見てメンタルヘルス問題の軽減を考えます。	元山梨県立大学看護学部 教授 心と体のリラクゼーション主宰 百々 雅子
じゅうろくプラザ 4F研修室 (20名)	15:00 ～ 16:30	② 職場巡視を考える～現役産業医が語る職場巡視のリアル～ 産業医の役割の中の総括管理の一つに事業場の状況把握として職場巡視があります。作業環境改善のための環境測定や対策、化学物質管理など労働者を守るためには職場巡視から得られる情報は大変有益なものになります。本講義では企業の嘱託産業医を長年経験している講師が、職場巡視の際に気をつけるべきことやどう活用するかを本音で解説します。	日江井外科 院長 COH 労働衛生コンサルタント 日江井 賢
10/21(火)	13:30 ～ 15:00	① 精神障害労災を巡る状況と職場での留意点 精神障害の労災申請や認定件数は年々増加しており、その防止が大きな課題となっています。労災を発生させるなど安全が確保されていないと、法的責任をはじめ企業は様々な責任を負うことになります。また、過重労働の防止やメンタルヘルス対策は行政も重点課題としており、過労死を発生させるなど改善が必要な企業には行政も厳しく対応しています。精神障害労災を巡る状況を踏まえて、労基署が何を重点に見ているか元署長が留意すべき事項について説明します。	岐阜産業保健総合支援センター 労働衛生専門職 宇都宮 良三
じゅうろくプラザ 4F研修室 (20名)	15:00 ～ 16:30	② 高齢労働者の労働災害を防ぐための健康支援 高齢労働者における労働災害の割合は高く、転倒、腰痛、フレイル、ロコモティブシンドロームなどの諸問題があります。身体機能の低下を早期に把握し、そのための適切な対策を行うことで労働災害を防ぐことが重要です。本セミナーでは身体機能のチェック方法や運動指導の取り組みを紹介し、従業員のヘルスリテラシー向上に向けた健康支援活動を提案します。	愛知厚生連 足助病院 リハビリテーション室 理学療法士 田上 裕記
11/5(水)	13:30 ～ 15:00	① 化学物質管理者制度に必要な規程の整備 2024年4月からは、新たな化学物質規制の体系が定められ、以下の内容が企業に対して義務付けられることとなりました。 ・化学物質管理者によるリスクアセスメントの実施とその結果に基づく措置 ・化学物質管理者の選任 本研修では、リスクアセスメントに関する実際の職場での生きた実施事例について説明します。	(有)笠原商事 代表取締役 労働衛生コンサルタント 笠原 幸治
じゅうろくプラザ 4F研修室 (20名)	15:00 ～ 16:30	② ストレスチェックを活用したメンタルヘルス不調者の予防、早期発見・対応について 職場のメンタルヘルス対策の強化などを目指して法律が改正され、現在、労働者50人以上の事業場に義務付けられているストレスチェックが全ての事業場について義務化されることとなります。メンタルヘルス不調者の予防、早期発見・対応のためのストレスチェックの活用方法について学びます。	カウンセリングルームあずまや 代表 シニア産業カウンセラー 中島 知賀
11/18(火)	13:30 ～ 15:00	① 精神科診断と適応障害 置かれている環境に適応できず、ストレスによる心身の不調で生活に支障が出てしまう適応障害。周囲からは「甘えているだけ」とか「本人の性格の問題」とされてしまう場合も多く、企業の組織全体として理解が進んでいるとは言えない状況です。一方で、職場として主治医の診断をどう捉えてよいのかわからないことも多いと思われます。この講座では、適応障害の実際を理解し、職場において共に働く上でのポイントなどを解説します。	犬山病院副院長 名古屋経済大学人間生活科学部 特任教授 黒川 淳一
じゅうろくプラザ 4F研修室 (20名)	15:00 ～ 16:30	② 化学物質リスクアセスメントの基本的理解と CREATE-SIMPLEの演習（実技） 化学物質リスクアセスメントの基本的な流れの理解と、例題を使ったCREATE-SIMPLEの演習を行います。可能な方は最新版のCREATE-SIMPLEがインストールされたノートPCをお持ちください。 ※PCがなくても受講いただけます。	(株)富士清空分析センター代表取締役 第1種作業環境測定士 衛生工学 衛生管理者 オキュベシヨナルハイジニスト(IOHA認定) 奥田 篤史

11/17(月) ～11/28(金) VOD動画視聴 (40名)		① 心理的安全性の高い職場づくり 心理的安全性が高い職場では、コミュニケーションが活発化して様々なアイデアが生まれやすくなることで労働生産性が高まり、また、ハラスメントも起きにくい職場になります。このような職場を目指す上でのポイントについて説明します。今回は期間中ならいつでも何度でも視聴できるようになっています。ぜひ各々の職場で御覧いただき、皆さんで取り組むきっかけとなれば幸いです。 ◆受講者の皆様には配信開始日までに動画ファイルURLをメールでご案内します。 ◆配信最終日にメールでご連絡させていただきます研修会アンケートにご協力下さい。	岐阜産業保健総合支援センター 労働衛生専門職 塚原 逸朗
12/2(火)	13：30 ～ 15：00	① 適応障害とは何か？ 置かれている環境に適応できず、ストレスによる心身の不調で生活に支障が出てしまう適応障害。周りからは「甘えているだけ」とか「本人の性格の問題」とされてしまう場合も多く、対応に苦慮されている職場も多いと思われます。 本研修では 適応障害の実際を理解し、職場において共に働く上でのポイント などを解説します。 ★受講を希望される場合は、必ず【Web研修会参加案内、注意事項等】をご覧ください、ご了承の上、お申込み下さい。	犬山病院副院長 名古屋経済大学人間生活科学部 特任教授 黒川 淳一
Web研修会 (40名)	15：00 ～ 16：30	② エイジフレンドリーガイドラインについて 本年5月改正労働安全衛生法が成立し、 高齢者の特性に配慮した作業環境の改善や作業の管理などの必要な措置 を講じることが、令和8年4月1日から事業者の努力義務となります。企業にはこれまで以上の対応が求められるため、今後は厚生労働省の「指針」として法的な位置づけとなることが予定される「エイジフレンドリーガイドライン」について、分かりやすく解説します。 ★受講を希望される場合は、必ず【Web研修会参加案内、注意事項等】をご覧ください、ご了承の上、お申込み下さい。	労働安全衛生コンサルタントオフィス61 所長 大島 康雄
1/23(金)	13：30 ～ 15：00	① ワークライフバランスとメンタルヘルス 仕事と生活が相互に影響し合って好循環を生み出すというワークライフバランスができていないと、ストレスにうまく対処できなくなってメンタルヘルスに不調をきたしやすくなります。本研修ではこの両者の相関の根拠に着目することで、 職場のメンタルヘルス問題軽減のヒント を見つけます。 ★受講を希望される場合は、必ず【Web研修会参加案内、注意事項等】をご覧ください、ご了承の上、お申込み下さい。	元山梨県立大学看護学部教授 心と体のリラクゼーション主宰 百々 雅子
Web研修会 (40名)	15：00 ～ 16：30	② 職場における感染症対策 ～海外渡航や海外からの受け入れを含めて～ 新型コロナウイルス感染症を契機として、職場での感染症対策の重要性が再認識されています。周りに目をやると、インフルエンザの季節外れの流行、はしか、風疹の感染拡大、インバウンドや外国籍労働者そして海外渡航者の増加による感染症のリスクにも注意が必要です。結核も過去の疾病ではありません。注意が必要な 感染症とワクチン接種など防止対策 について説明します。 ★受講を希望される場合は、必ず【Web研修会参加案内、注意事項等】をご覧ください、ご了承の上、お申込み下さい。	岐阜大学医学部付属病院 教授/感染制御室 室長 馬場 尚志
1/27(火)	13：30 ～ 15：00	① メンタル不調者の休職・復職ポイントについて メンタル不調者の休職や職場復帰においては、休職／復職の対応や判断を誤るとメンタルヘルス不調もしくは精神疾患が悪化／再発したりする可能性があります。そのため、主治医の診断書だけではなく、現場の業務を理解している産業医の意見も取り入れながら慎重に判断することが重要です。本研修では、 職場復帰の鍵を握る＜休職中や職場復帰時の重要なポイント＞ について学びます。	カウンセリングルームあずまや 代表 シニア産業カウンセラー 中島 知賀
じゅうろくプラザ 4F研修室 (20名)	15：00 ～ 16：30	② 高齢労働者の労働災害を防ぐための健康支援 高齢労働者における労働災害の割合は高く、転倒、腰痛、フレイル、ロコモティブシンドロームなどの諸問題があります。身体機能の低下を早期に把握し、そのための適切な対策を行うことで労働災害を防ぐことが重要です。本セミナーでは身体機能のチェック方法や運動指導の取り組みを紹介し、従業員のヘルスリテラシー向上に向けた 健康支援活動を提案 します。	愛知厚生連 足助病院 リハビリテーション室 理学療法士 田上 裕記

* 出席される方が変更になった場合は、ご連絡願います。

* 定員になり次第締め切らせていただきます。

研修会場 「じゅうろくプラザ」へのアクセス

住所：岐阜市橋本町1-10-11 TEL：058-262-0150

◇公共交通機関をご利用の場合

JR岐阜駅より徒歩約2分

名鉄新岐阜駅より徒歩約7分

◇自家用車をご利用の場合

「じゅうろくプラザ」駐車場、駅西駐車場をご利用ください
(いずれも30分150円です)。

交通のご案内

